

事業所名

放課後等デイサービス マイカ

支援プログラム

作成日

2026年

1月

20日

法人（事業所）理念		『ひとりひとりの人生の歴史に加わり幸せを』		
支援方針		4つの【S】を大切に、子どもひとりひとりに合ったオーダーメイドの支援を目指します ①自律(Self-directed) 自ら考え行動する。自ら選択する。そのために必要な自律スキルを身に付けます ②社会的コミュニケーション(Social communication) 様々な場面での体験や日々の活動・余暇時間でひとりひとりに寄り添いながら社会的コミュニケーションを育みます ③心地いい居場所(Snuggle up space) ほっと安心できる心地よい環境を提供して子どもたちの居場所を作ります ④笑顔(Smile) 何より笑顔が大切。楽しい気持ちが大切。子どもたちのキラキラの笑顔を作ります		
営業時間		平日：10：00～19：00 祝日・長期：8：30～17：30	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	日々の体調や気分の変化に気づき、無理のない生活リズムが整うよう支援します。 登所時の表情や様子を丁寧に観察し、必要に応じて休息や静かな時間を設け、安心して過ごせる環境を調整します。 身支度、片付け、時間の意識など、生活の中で必要な力を活動を通して自然に身につけられるよう支援します。		
	運動・感覚	室内外の遊びや運動活動を通して、身体を動かす楽しさを感じながら、基礎体力や感覚調整力を育てます。 一人ひとりの特性に合わせて活動内容を調整し、「できた」「楽しい」という成功体験を積み重ねることで、自信につなげます。 感覚過敏・感覚鈍麻などにも配慮し、安心して参加できる環境を整えます。		
	認知・行動	活動の見通しを分かりやすく提示し、安心して行動できる環境を整えます。遊びや課題の中で「考える」「選ぶ」「工夫する」経験を大切に、主体的な行動を促します。危険予測を行った上での自由な選択を保障し、自分で判断し行動する力を育てます。気持ちが高ぶった際には、落ち着く方法と一緒に見つけ、自己調整力の向上を支援します。		
	言語 コミュニケーション	活動の見通しを分かりやすく提示し、安心して行動できる環境を整えます。 遊びや課題の中で「考える」「選ぶ」「工夫する」経験を大切に、主体的な行動を促します。 危険予測を行った上での自由な選択を保障し、自分で判断し行動する力を育てます。 気持ちが高ぶった際には、落ち着く方法と一緒に見つけ、自己調整力の向上を支援します。		
	人間関係 社会性	友だちとの関わりの中で、嬉しい気持ちや葛藤を経験しながら、人との距離感や関係づくりを学びます。 トラブル時には職員が間に入り、気持ちを整理しながら解決方法を一緒に考えます。 集団活動や地域活動を通して、社会のルールやマナーを実体験として学び、将来の社会参加につなげます。		
家族支援		家族の困り感や悩みを一緒に考え、解決に向けた一手を協力して行います 保護者同士や職員との交流会を開き、子どもの発達段階や特性の理解を共有したり、進路先などの将来に向けた情報を交流を通して行います	移行支援	地域の公園や、電車・バスなどの公共機関を活用しインクルージョンに向けた取組を行います。事業所で獲得した行動を、他の場面でも同様の行動が取れる様、般化を目指します
地域支援・地域連携		学童や学校へ訪問し、子どもの心身の状況や生活の環境などの情報共有をし連携を図ります。子どもを取り巻く関係機関と密に連携を行い、最善の利益の提供を目指します	職員の質の向上	日々の支援の振り返り時間を設け、実践的な支援力が身に付く環境を設定しています。年一回の外部の研修を設けて、支援だけでなく様々なスキルの獲得を行っています。年4回の個別面談を実施しています
主な行事等		初詣 正月遊び 餅つき 節分 ひな祭り制作 卒業・入学パーティ お花見 こいのぼり制作 七夕 夏祭り 敬老の日制作 ハロウィン クリスマス会 外出活動(美術館、電車・バス、博物館、音楽コンサート、消防署、水族館など)		